

今日から僕らは五月っ子！？

～地域つながるプロジェクト～

メンバー

経済科学部	3年	大崎柊弥	国際コミュニティ学部	3年	大田陸斗
経済科学部	3年	大村航平	国際コミュニティ学部	3年	岡駿輔
経済科学部	3年	國近理人	国際コミュニティ学部	3年	益田祐真
経済科学部	3年	高森大和	国際コミュニティ学部	3年	松井凌清
経済科学部	3年	中塚一冨	国際コミュニティ学部	3年	山田俊輔
商学部	2年	福田凜子	国際コミュニティ学部	2年	前坂綾未花
商学部	2年	松浦舞依			

目次

- 活動の目的
- 活動内容①～⑧
- 活動成果
- 反省点
- 今後の活動



活動の目的

五月が丘と大学の交流を深める
→五月が丘地域の活性化につなげる

デイキャンプ



7/29



夏祭り

8/12



水中ドローン

9/16



ふれあい広場

11/11



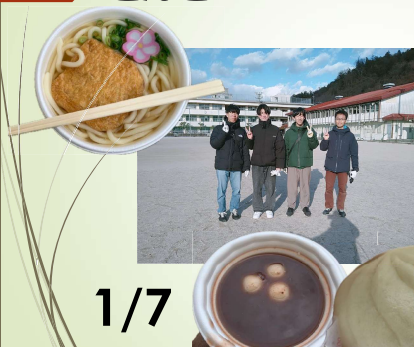
後半：逃走中



防災訓練



とんど



1/7



公民館祭り



11/18



大学案内会



<当日の様子>



地域の住民の方々にクイズを出しています

活動成果

五月が丘の変化

- 地域のイベントに修大生が参加することでイベントを活性化することができた
- 案内会で広島修道大学について知ることができた
→条件はあるが、大学施設を利用できること
「施設の成り立ち」と「何の施設なのか」

活動成果

学生の成長

- 五月が丘で様々な人と話すことでコミュニケーション能力がついた
- 昨年度よりも多くのイベントに参加できた
- 案内会を通じて広島修道大学をより深く知ることができた

昨年度の反省点

- 早めに予定を立てることができず、急ぎで活動を進めてしまった。
- コロナ禍でできる活動がおろそかになっていた。
- 学業との兼ね合いで地域の活動やイベントに参加できなかった。
- 連携先やメンバー内での「報告・連絡・相談」が綿密にできてなかった。

昨年度の反省点

<達成できなかったこと>

- 連携先やメンバー内での「報告・連絡・相談」が綿密にできてなかった。



タイムツリーといった共有カレンダーを作る

今年度の改善点

- SNSを活用したPRがあまりできなかった
- 学生同士の連絡が密にできず、連携先に連絡が届いていなかったり提出物の出し忘れがあった。

今後の活動

- ・引き続きイベント・行事への参加
これまでのつながりを生かし、活動の幅を広げる。
- ・「陽だまり」への訪問
- ・地域住民と大学生が数ヶ月に一度
集まって話せる場所づくり
- ・SNSをもっと活用して五月が丘をPRする

ご清聴ありがとうございました

